

新型インフルエンザ感染者の発生に伴う本学の対応について

2009年07月17日

本日、本学学生1名の新型インフルエンザ感染が確認されました。

本学では文部科学省の運用指針に基づき、札幌市保健所にも連絡の上、現時点では全学休講等の措置は行わず、下記の通り学内での感染拡大防止に努めることとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 今回新型インフルエンザ感染が確認された学生については、学内での濃厚接触者をほぼ特定できる見通しです。大学から連絡を受けた学生は、健康管理に十分注意の上、7月17日(金)から7月23日(木)の7日間は毎日体温を測定し体調を確認して下さい。

なお、この期間に、37.5度以上の発熱と急性呼吸器症状が現れた場合には、速やかに札幌市保健所(011-622-5199)に連絡すること、また新型インフルエンザに感染している疑いがあると診断された場合は、教務学生課(011-881-8844)に必ずその旨連絡して下さい。

2. 全学生は、新型インフルエンザ感染のおそれがあることを考慮し、外出の際にはできるだけ人混みを避けるとともに、外出時の手洗い、うがいの徹底、人の多く集まる場所でのマスク着用等、各自感染の防止に努めるようにして下さい。

以上、学生、教職員並びに関係者のご理解とご協力をお願いいたします。

2009年7月17日

札幌国際大学

札幌国際大学短期大学部

学長 村山 紀昭